

第2550地区 新入会員紹介



わたなべ たくみ
渡邊卓美
(小山東RC)

エンジウェア・グループ 代表
平成22年7月1日入会
・2750地区タモンベから移籍しました。
今後とも宜しくお願いします。



いしかわ まさや
石川雅也
(小山東RC)

イシカワ・リアルエステート 代表取締役
平成23年1月7日入会
・入会にあたり皆様に深く感謝いたします。
今後ご指導よろしくお願い致します。



まつい たかし
松井 崇
(宇都宮東RC)

㈱Damond
平成23年1月11日入会
・社会貢献をはじめ色々なことにチャレンジしていききたいと思っております。



うすい ひろゆき
碓井裕之
(田沼RC)

佐野信用金庫田沼支店 支店長
平成23年2月1日入会
・伝統ある田沼RCに入会します。
よろしくお祈りいたします。



すずき あきひろ
鈴木明裕
(西那須野RC)

西那須野内科循環器科クリニック 院長
平成23年2月1日入会
・2世会員となります。微力ながらがんばりますので、よろしくお願い致します。



けんもく りょういち
見目良一
(真岡RC)

㈱レストラン 栃の葉
平成23年2月24日入会
・貧の友は、真の友！
愛せ！許せ！団結せよ！



しのはら たかし
篠原 隆
(高根沢RC)

㈲篠原建設 代表取締役
平成23年3月1日入会
・RCは初めてです。皆様に迷惑を
かけないよう努力します。



あべ ゆきお
阿部幸央
(栃木RC)

㈱アベニュー
平成23年3月2日入会
・歴史と伝統のある栃木RCに
入会させていただきます。



うえき せいゆう
植木 盛雄
(大田原中央RC)

(宗) 龍泉寺 代表役員
平成23年3月2日入会
・子育て、自分育て真っ最中です。
宜しくお願いします。



よこぜき よしたけ
横関吉建
(小山東RC)

ヴィラ・デ・マリアージュ小山 支配人
平成23年3月4日入会
・「思いやりと助け合い」奉仕の心を持って活動致します。宜しくお願いします。



ないとう かずゆき
内藤和行
(佐野RC)

㈱ダイヤモンド観光 代表取締役
平成23年3月7日入会
・よろしくお祈りいたします。

■物故会員■ 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故
平成23年1月3日
享年64歳
せきぐち たいいちろう
関口 泰一郎 様
(葛生RC)

■ロータリー歴 平成7年10月入会
2002～03年 幹事 2003～04年 副会長 2004～05年 会長
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴
ベネファクター マルチプル・ポールハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)



物故
平成23年2月19日
享年58歳
さいとう よしはる
斎藤 芳晴 様
(宇都宮東RC)

■ロータリー歴 平成14年6月入会
2008～09年 地区副幹事
■財団・米山記念奨学金などの寄付歴
PHF

第2550地区ガバナー事務所

4月のロータリーレート1ドル=80円

〒320-0826 宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル内 TEL:028-651-2550 FAX:028-651-2551
メールアドレス/m2550@agate.plala.or.jp



国際ロータリー第2550地区

R. I DISTRICT 2550

http://www.rid2550.com/

ガバナー月信

2010-2011
VOL.10

ロータリーの心をとどけよう！

ガバナー 瀬下 龍夫

先般、クラブ会長宛、今回の大地震に関する各地区の活動をお知らせいたしました。これらの活動は、ロータリーの真髓に迫るものだと感じましたので、より多くの方に知っていただきたく、一部加筆訂正し、ここに再掲載いたします。

M.9という想像だにできなかった大地震に遭遇された方に心からお見舞い申し上げます。

地域差がありますが、地区内でも大きな被害を受けられた方がおられます。被災地に工場や支店などお持ちの方もいます。その復興に、日夜さぞお忙しいことと存じます。お互いのできることをし、助け合おうではありませんか。それでこそ、ロータリー家族は本物になってくるのです。

日経に、石巻のIスーパーのある店は、建物が損壊し、インフラもすべて止まったが、地震3時間後に、店頭で営業を再開したとありました。

職業奉仕に関する声明の2)に、“あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること”とありますが、これは正にそれを具現した例ではないでしょうか。その後も、営業を続けられ、石巻の被災者の心を、どれほど安堵させたかわかりません。見える行動は他人に大きく影響いたします。

さて、地震に関連し、ロータリーは何をしているか、分かっている一部をお知らせいたします。記憶違いや、失念していることがあるかも知れません。チェックは時間の関係上十分できません。が、早くお知らせいたしたく、4月号に掲載いたします。事情ご賢察の上、ご了解いただければ幸いです。

まず、近場の第2570地区(埼玉県西北部)および第2820地区(茨城県)では、地区大会の開催中止を決定しました。第2570地区では、その上、登録料を義捐金として寄付すると連絡ありました。

第2820地区は筑西市で開催する予定でしたが、会場が避難所に使用されるからです。なお、同地区では3月12日にPETSを開催する予定でしたが、天井が落ち、中止となりました。

避難所と申せば、当地区内の神社でも、社務所に一時百余名を超える避難者を収容したロータリアンがおります。その即断に深い敬意を表します。

大阪府南部および和歌山県の第2640地区の行動は素晴らしいものです。地震2日後の13日には、600万円の義捐金を集めたそうです。岩手県・宮城県の第2520地区などと支援に関し連絡をとっておりました。さらに、ガバナー自ら幹部を引き連れトラックを仕立て、原発に起因する放射能の汚染リスクがある第2530地区の福島市まで、多量の毛布など必需品を運ばれました。それも何回もです。その行動の速さと果敢さには、頭が下がります。ちなみに、帰りの燃料は、第2770地区のガバナーが経営する高速自動車道のガソリン・スタンドで給油できたそうです。ロータリーの繋がりは素晴らしいものです。なお、同地区ではすべての行事は当面中止し、被災地支援に専念することとします。

名古屋のような大きな第2760地区では、緊急物資運搬用に、ヘリコプターの手配を検討しているようです。

海外からは、シェルター・ボックス(英国の非営利団体、NPOで、世界中のロータリー・クラブで支えられている草の根災害救助組織)からも早々と、かつ、続々とシェルター・ボックスが送られてきています。でも、日本ではNGOからの贈り物は通関に手間取るようです。シェルター・ボックスが、日本ではあまり知られていなかったのと、何でも杓子定規に処理しようとする官僚気質が一因でしょう。残念です。

台中の第3470地区より、何の前触れも無く、成田空港へ生鮮キャベツが4トン空輸されてきました。受取人である山形の第2800地区は第2790地区の千葉のガバナーと相談し、とりあえず近くの被災者に配る手配をしたそうです。ロータリーでなければできないでしょう。

第6グループでは、タイの小学校に浄水器を贈りましたが、同クラブより日本に義捐金を送りたいとの申し入れを受けました。情けは人のためならずです。

第2550地区でも、ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金DDF寄贈同意書に米貨30,000ドルを寄贈することにいたしました。各クラブの活用をお願い申し上げます。

ロータリー・コーディネーターの桑原PGはRI会長代理として、第2720地区(熊本・大分)の地区大会に出席するため、ホテルに着いた直後に、ご自宅のある塩釜の被災を知りました。大会のプログラムを変更し、一日目に任務を果たされ、翌日曜日に東京に戻られました。その後は、公共交通機関を使用できなかったもので、パスト・ガバナーがリレーして、車で送ったそうです。ロータリーの絆の強さに感動いたしました。ご家族のことを考えると、そのときの桑原様のご心境はいかがかと想像に絶します。

VOL.10
CONTENTS

1P~2P ガバナーメッセージ 3P 第8グループIM報告 4P 第5グループIM報告 5P 国際協議会報告
6P ガバナーノミニ一確定宣言・お知らせ・文庫通信 7P 2月会員増強・出席報告 8P 新入会員・物故者

同氏によると、塩釜では、赤ちゃん用の粉ミルク、おむつ、パンツ、おしりふき、離乳食、介護老人用パット・パンツ、米、即席麺、カセットコンロ・ボンベ付、電池、菓子、果物、衣類、枕、生理用品などが不足しているようです。

食糧といえば、缶詰の食パンを3,000食分用意したクラブもあります。

地震に弱い陶器の生産地はどうなっているか、気にかかっていたのですが、電話が当初通じませんでした。被害甚大だと放映され、あらため、連絡したところ、映像の通り陶器だけでなく、釜も大きくやられ惨憺たるものだそうです。国際的な浜田先生の影響もあって、海外からも、焼き物の復興に使ってくださいとの申し入れがあるそうです。それでも、会長は、もっと大きな被害を受けたところがあるので、そちらに支援をしたいと言われました。

県北ではホテルや旅館で予約のキャンセルが多発しました。営業的にはつらいでしょう。でも、壊れた会場でも使えるなら使用してあげようとして出ているロータリアンもおられます。塩原の旅館組合では福島県から避難民を受け入れることを決めたと、ロータリーの会長さんから伺いました。

壬生に避難されてきた方に何うと、被害は津波を除けば、福島より栃木のほうが大きいようです。南相馬市から車で逃げてきたそうですが、栃木県内の4号線を走ると道端まで瓦礫が散らばっていたが、福島県ではそんなことはなかったと聞きました。そういえば、留学生の帰国のため、北関東自動車道を走りましたが、益子あたりの道路の痛みは茨城県側より大きいです。屋根にかぶせてあるブルーシートの数も、県内のほうが圧倒的に多く見えました。

海外からも多くの義捐金が送られてきました。台湾の姉妹のクラブからは即刻送金したいと連絡を受けたクラブもありました。それ以外の国や姉妹クラブからの援助も数え切れません。

まだ、連絡できていませんが、GSEの訪問先からも同様な申し入れもあります。

宇都宮のライオンズのメンバーの方から、預かっていたスロバキアの留学生の兄上がロータリアンなので、クラブとして当地区に支援したいとの申し入れがありました。

一方、米国はミネソタから宮城県に1年交換留学生として来日していた学生は、両親から帰国するよう連絡があったとき、被災者を見捨てて、帰国できない。一生に一度の経験になるので、残ってボランティアとして働きたいと申し出たそうです。1年交換学生はRIの指示で、全員帰国させることに決定し、当地区でもすでに5名が帰国しました。青少年交換委員の方々のご自分の事業や自宅が被害を受けているにもかかわらず、迅速にご手配くださり深く感謝いたしております。

高校生ライラセミナーは90余名の参加者が予定されていましたが、残念ながら中止いたしました。

PETSも会場の天井が落ち、後日、開催することにしました。

お知らせしたいことは次から次へと出てきますが、ご参考までに取り急ぎ連絡申し上げます。

なお、皆様から地区内の他のロータリアンにお知らせしたい情報もあるかと存じます。ございましたら、ガバナー事務所か、小職までメールをください。

今こそ、地域社会にロータリーの力を示せるときです。お互いに助け合いたいと思います。一人ひとりの力は限られていますが、みんなでやれば、かなりのことができます。

黒船が来航し、明治維新になりました。関東大震災でも立ち直りました。世界大戦ではもっと被害を受けましたが復興しました。わが国は大丈夫です。復興します。英フィナンシャル・タイムズも「日本の奇跡は終わっていない」と書いています。

ロータリーは組織ですから、地区の目標を決めるべきだというご意見もありますが、3月末までに会合を開く余裕もありません。原発の汚染リスクも考慮しなければなりません。寄付は基本的には各個人の意思でありますし、額をうんぬんすべきでもないでしょう。もちろん、被害の状況に応じて、できる方にはさらにお願いすることもあります。事情ご賢察の上、ご協力賜れば幸いです。

ただ、私個人としては、とりあえず第2550地区では2千万円位集めたいと、考えております。目安としてご参考にしていただければ幸いです。なお、日赤等他の機関にすでにご寄付された方はそれだけでも十分だと考えています。

地震の直接被害総額は16～25兆円と政府は推計しています。国民一人当たりになれば10万円強です。復興には膨大な費用と時間がかかります。

できるだけ多くのご芳志をいただければ、被災者の心を、励ますすすがになると存じます。ガバナー会への寄付は期限がありますが、他への寄付は期限を切りません。継続してお願い申し上げます。なお、地区の余裕資金も上乘せして寄贈したいとも考えています。ご了承ください。

また、義捐金の寄付先については、地域社会にも目を配りながら決めてゆきたいと考えております。それが地域を育むことに繋がるからです。

最後になりましたが、福島原子力発電所が一日も早く安定し、皆様のお心がやすらかになりますようご祈念申し上げます。



IM 報告

第8グループ

2011年2月19日(土)開催

ガバナー補佐 長谷川 浩 一 (足利RC)

第8グループIMは、足利RC、足利東RC、足利西RC、足利わたらせRCの4クラブ一堂に会して開催されました。今回、足利RCがホストクラブとして蓮岳館に於いて「温故知新」をテーマに行いました。ゲストは、板橋敏雄氏(元RI理事・パストガバナー：足利東RC)、大竹義夫氏(地区研修リーダー・パストガバナー：足利東RC)、鈴木宏氏(地区クラブ奉仕委員長：宇都宮北RC)、二十二修氏(地区IAC委員長：宇都宮北RC)をお迎えしました。

第1部本会議：ホストクラブ殿岡捷男会長から歓迎の挨拶の後、各クラブ会長からの活動報告やWCS活動につて阿佐美善枝さん(足利東RC国際委員長)からのフィリピン(パンパンガ一州)での長年に亘る医療奉仕等の報告がされました。

第2部研修セミナー：全員対象とし、前半と後半にわけて研修を行いました。

前半「ロータリーの原点」鈴木宏氏から、プロジェクターを用いた講演をしていただきました。後半「不易流行」板橋敏雄氏が講演され、RIの現況と米山記念奨学会について話されました。講演後には会員からの質問・意見交換があり、充実したセミナーになりました。

第3部懇親会：大竹義夫氏の乾杯で始まり、国際ピアニスト細田秀一氏の演奏を聞きながら楽しい宴になりました。宴の最後には「手にてつないで」で互いの友情を感じつつ、閉会致しました。



2550地区クラブ奉仕委員長
鈴木 宏 氏 (宇都宮北RC)



ガバナー補佐
長谷川 浩 一 氏



米山記念奨学会理事長
板橋 敏 雄 氏 (足利東RC)



会場風景



IM 報告

第5グループ

2011年2月20日(日)開催

ガバナー補佐 森 容子 (小山中央 RC)

第5グループインターシティーミーティングは「和・輪・話」のIM部活動です。「和の心をもって、ロータリー精神のもとに輪となり、対話により理解を深める」をテーマに、各クラブより抜擢された部員50人が、初体験の稽古に奮闘され、真剣に、楽しく、仲間作りをしてきた発表の場にしました。

IM部活動は「茶を嗜む部」「花を生ける部」「季節を詠む部」「呼吸を知ろう部」「にほん語の歌を唄おう部」の5つです。



← 「茶を嗜む部」は、茶道表千家、松本宗淳先生、福岡恵子先生、矢田貝友美先生に御指導をいただきました。茶室での畳の縁を踏まずに歩く事や、お手前の作法を細かく教えていただきました。

「花を生ける部」は、中央RC松本稔裕さんへの奥様で華道古流松藤会の松本理淳先生に基本を教わった後、黙々とそれぞれの花器に花を生け、同じ花材でも会員各自の個性溢れる作品ができました。



← 「季節を詠む部」は、東ロータリークラブ会員の関根政男先生に俳句を御指導いただきました。各自の俳句を吟選した結果を発表し、これを機会に俳句の世界に引き込まれた会員もいたようです。

「呼吸を知ろう部」は、中央RC慶野会長の奥様で、太極拳無畏会(むいかい)の慶野律子先生と、永藤ふみい先生、安山祐子先生に御指導をいただきました。呼吸法のおかげで硬い体も曲がりやすくなり柔軟性がアップしました。



← 「にほん語の歌を唄おう部」は思川男性合唱団員の坂本裕則先生とピアノ伴奏の山中吉子先生に御指導をいただきました。歌いながら、にほん語の持つ味わい深さを表現できました。

今回の部活動にて御指導下さいました先生、並びにスタッフの皆様にご感謝を申し上げます。



国際協議会報告



D2550 ガバナーエレクト
比 企 達 男
(宇都宮陽東RC)

2011年1月16日(現地日時)、34組のGE夫妻から成るチームジャパンが、サンディエゴ マンチェスター グランド ハイアット ホテルに到着すると、日本の役員の方々が入口でこやかに待っていて下さった。1週間前に来られて研修を既に受けておられており、近藤雅臣RI理事、黒田正広RI理事、中村靖治RI研修リーダー、杉谷卓紀研修リーダー、それに小佐野圭三研修リーダーの方々である。御夫人も御一緒に、握手を交わすと国際協議会に来た実感が俄かに湧いて来た。東京と大阪でのGETS(ガバナー エレクト トレーニング セミナー)の研修でもさんざんお世話になっているので、異国の地でお会いするとホッとします。

約200ヶ国2,000人からのロータリアンが集まっており、ロータリーは国際的な団体なのだ、改めて思わされた。

会議の初日に辻PG、吉澤PGの御逝去の報が相次いで入った。辻PGは、私の所属するクラブの親クラブの方なので、かねてから子クラブからガバナーが出ることを望んでおられ、その御報告が出来ず残念でならない。

初日の本会議は、オペラ歌手によるアメリカ国歌で始まったが、会議は月曜から土曜まで、朝9時から夕方5時まで休む間もないスケジュールで、アメリカ流はやる時と休む時のメリハリが我々よりハッキリしている。御夫人達もエレクトとほぼ同様のセミナーを受ける。

会議の冒頭、カレヤン パネルジーRI会長エレクトから次年度のRIテーマが発表された。スクリーンに「Reach Within to Embrace Humanity」と写し出されるとスタンディングオベーションが起こり、日本人達もそれに同調した。「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」との邦訳を得たが、これは名訳であると思う。強調事項は家族 継続 変化であった。



次いで次年度の公式ジャケットと公式ネクタイ発表となったが、ものの10秒ほどの早業で着替えて表れ、これもスタンディングオベーションで迎えられた。パネルジーさんは驚かすのがお好きの方のようである。今年はジャケットの色、ネクタイの色、柄ともに事前に情報が外に漏れないように管理されたため、オクトンはかなり迷ったようで、結局ネクタイは黄色地に、テーマロゴを小紋として織り柄であしらったものとした。しかし、インドの方なのでジャケットの色を茶色と想定したが、これは見事外れ。止むを得ず、我国はこれを準公式ネクタイとすることになった。ジャケットは薄いグレーのシヤークスキン地で、ネクタイは本来紺地に赤のロゴマークの小紋あしらいであった。

(ロータリーの友3月号23頁)

会議の4日目、そろそろうんざりして来た頃、夜は例年タレントナイトと称して、各国が夫々3分間の出し物を用意するパーティーとなっているが、チームジャパンは今年小生の家内の郷里・沖縄の踊りをGE夫人全員で舞うこととなり、リハーサルは既に2回のGETSで済ませている。サンディエゴでは、沖縄から取り寄せた衣装を着けてリハーサルをこなした上での本番となったが、最良目かも知れないが、日本が一番評判が良かったと思う。終わると奥様方はやったやったの騒ぎとなったが、家内はクタクタ。

サンディエゴまでが「花」で、帰国すれば様々な業事が待っていることを一同覚悟して、帰国への途についた。





ガバナーノミニー確定宣言

ガバナー 瀬下 龍夫

2010-11年度ガバナー指名委員長 落合 雅雄

2012～13年度ガバナーノミニー候補者の推薦を、2009-10年度ガバナー月信第5号で公示いたしました。2009年12月末日の締め切りまでに候補者の推薦はありませんでした。地区ガバナー指名委員会は、R I細則13条20節により宇都宮北ロータリー・クラブ会員 鈴木 宏君を指名いたしました。

よって鈴木 宏君を「2012～13年度 地区ガバナーノミニー」として正式に確定いたしましたことをここに宣言いたします。



鈴木 宏 (すずき ひろし)

◆略歴

所属クラブ 宇都宮北ロータリー・クラブ

生年月日 昭和27年6月15日

現住所 宇都宮市柳田町1284-1

電話番号 028-660-2022

F A X 028-660-2224

◆学歴

昭和54年 自治医科大学卒業

◆職歴

昭和55年 山形県長井市立病院

昭和58年 自治医科大学泌尿器科

平成元年 鈴木皮フ泌尿科クリニック開業

◆ロータリー歴

平成3年 宇都宮北ロータリー・クラブに入会

平成13年 DICO

(地区インターネット・コミュニケーション役員)

5年間

平成15年 宇都宮北ロータリー・クラブ幹事

平成16年 地区ロータリー情報委員会委員長

3年間

平成17年 宇都宮北ロータリー・クラブ会長

平成18年 地区活性委員会委員長 3年間

平成18年 地区親善野球大会大会長 3年間

平成19年 RID2550第3グループAガバナー補佐

平成21年 地区研修委員会委員

平成22年 地区クラブ奉仕委員会委員長

◆ロータリー表彰歴

M P H F ⑥ ベネファクター 米山功労者7回

お知らせ

この度の東北関東大地震により下記の通り、延期または中止となりました。

- ・ 3月12日開催の第4グループのIMは延期になりました。
- ・ 3月13日開催のPETSは5月15日に延期になりました。
- ・ 3月19・20日の高校生RYLA研修セミナーは中止となりました。
- ・ 4月2日開催予定の足利東RC創立50周年式典は6月26日に延期になります。

文庫通信

地区大会記念講演より

◎「洒落たいなかの食風景」 小泉武夫 2010 10p (D.2830)

◎「フラガール誕生からスバリゾートへの道のり」 斎藤一彦 2010 9p (D.2550)

◎「試練が人を磨く」 桑田真澄 2010 11p (D.2520)

◎「スポーツの世界、勝負の掟」 山本 浩 2010 2p (D.2690)

◎「人と自然との共生」 C. W. ニコル 2010 4p (D.2690)

◎「未踏の地球内部を掘るー地球深部探査船「ちきゅう」の挑戦」 平 朝彦 2010 4p (D.2640)

◎「足元の宝物で地域再生を」 月尾嘉男 2010 10p (D.2640)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日
TEL (03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

国際ロータリー第2550地区 2月会員増強・出席報告

区分	クラブ名	例会数	出席率		会員数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性員
第1グループ	大田原	4	78.84	82.84	39	39	0	0	1	1	0	2
	黒磯	4	89.00	94.40	44	42	0	0	0	2	-2	2
	西那須野	4	90.55	94.47	42	45	1	0	4	1	3	0
	黒羽	3	90.20	96.13	19	17	0	0	0	2	-2	1
	那須	4	73.08	76.90	14	13	0	0	0	1	-1	1
	塩原	4	70.45	71.60	10	11	0	0	1	0	1	0
大田原中央	4	74.00	76.40	23	26	0	0	5	2	3	2	
第2グループ	鳥山	4	92.85	92.85	14	14	0	0	0	0	0	1
	氏家	4	82.14	89.73	24	23	0	0	0	1	-1	0
	矢板	4	61.50	63.08	31	31	0	0	0	0	0	5
	馬頭小川	4	80.70	89.71	21	22	0	0	1	0	1	0
	高根沢	4	71.00	76.74	18	18	1	0	1	1	0	0
第3グループA	宇都宮	4	71.30	73.79	92	95	0	0	8	5	3	0
	宇都宮西	4	85.66	87.08	66	68	0	0	4	2	2	0
	宇都宮北	4	71.53	80.77	49	48	0	0	0	1	-1	0
	宇都宮90	4	83.90	87.89	39	40	0	0	1	0	1	5
	宇都宮陽北	4	78.50	78.49	35	34	0	0	0	1	-1	4
第3グループB	宇都宮東	4	92.08	94.14	95	95	0	1	3	3	0	0
	宇都宮南	4	89.68	85.16	51	49	1	0	1	3	-2	0
	宇都宮陽東	3	72.00	69.04	44	44	0	0	2	2	0	0
宇都宮陽南	4	87.50	87.34	20	18	0	0	0	2	-2	2	
第4グループ	真岡	4	88.63	90.99	50	51	1	0	3	2	1	0
	益子	4	92.30	92.68	29	31	0	0	2	0	2	0
	真岡西	4	91.96	94.92	40	41	0	0	1	0	1	6
	しもつけ	4	93.74	92.33	33	32	0	0	0	1	-1	8
第5グループ	小山	5	97.40	97.36	39	38	0	0	1	2	-1	0
	小山南	4	92.50	94.07	18	20	0	0	2	0	2	2
	小山東	3	92.16	94.03	33	34	0	0	1	0	1	0
	小山中	4	86.37	83.06	20	22	0	0	2	0	2	0
	小山中央	3	83.30	83.75	24	24	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	4	82.02	80.59	41	39	0	0	0	2	-2	0
	栃木西	4	82.86	84.55	35	35	0	0	1	1	0	0
	壬生	4	75.00	91.19	21	21	0	0	1	1	0	3
	栃木南	4	87.40	90.71	31	31	0	0	0	0	0	5
第7グループ	日光	4	76.08	72.52	24	24	0	0	0	0	0	5
	鹿沼	4	81.15	78.65	66	65	0	0	0	1	-1	1
	今市	4	89.63	91.10	41	41	0	0	1	1	0	0
	鹿沼東	4	93.57	94.74	43	44	0	1	2	1	1	3
	栗野西方	3	76.00	82.43	14	14	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	4	83.33	85.49	27	27	0	0	0	0	0	2
今市きぬ	4	85.19	92.31	28	27	0	0	0	1	-1	0	
第8グループ	足利	3	72.48	72.21	40	37	0	0	2	5	-3	0
	足利東	3	76.51	78.03	55	60	0	0	5	0	5	8
	足利西	4	78.83	76.27	13	13	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	91.97	94.72	28	28	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐野	4	92.00	93.08	58	59	0	0	1	0	1	0
	葛生	4	83.60	91.58	38	36	0	0	0	2	-2	0
	田沼	4	87.55	91.27	35	36	0	0	1	0	1	0
	佐野東	3	87.88	88.42	21	22	0	0	3	2	1	0
	岩舟	4	99.00	89.13	22	23	0	0	1	0	1	1
50RC			83.74	85.81	1757	1767	4	2	62	52	10	71